

No.	所管部名	名称	関係団体名（主催者）	協働の形態	実施区分	開催周期	初回実施年	開始日	終了日	目的	内容	市民参加人数（総計）	取組の効果、市民からの反響等
1	教育部	出張！図書館	苫小牧市立中央図書館	その他（事業協力）	毎年実施	毎年実施	2023	R7.4.1	R8.3.31	アウトリーチとしての施設なのでのお話会、ワークショップを開催し周知活動を図る。市内児童センター、市内各書店、科学センター、その他公共施設でも実施	5/20 錦岡児童センター5人 6/8 第4回FUTURE PEACE STREET inTOMAKOMA47人 8/5 しんどう書店10人 8/27日新児童センター28人 8/28住吉児童センター20人 8/31未来屋書店47人 9/11大成児童センター6人 9/20Nepiaアイスアリーナ26人 10/13くまざわ書店15人 10/13とまこまいスポーツフェスティバル2025 31人 11/2備えるフェスタ2025 inとまこまい650人 11/16Nepiaアイスアリーナ43人 11/18沼ノ端児童センター18人 11/24未来屋書店30人 1/17イオンモール苫小牧22人 2/12あまひ児童センター9人 2/14未来屋書店18人 2/28科学センター41人 3/1苫小牧市民文化ホール109人 3/26社会福祉法人 ケアハウス青葉 30人	1,225	参加者同士の交流の場にもなっている。ロボットの導入がされて以降、新しい本への出合も提供できた。
2	教育部	定例おはなし会	苫小牧市立中央図書館	その他（事業協力）	毎年実施	年10回	1989	R7.4.1	R8.3.31	定期的に図書館へ足を運んでもらうきっかけとするとともに、子どもたちの読書活動の推進を図る	図書館ボランティア読み聞かせグループ等の協力を得て、定期的にお話し会を実施する	364	参加者同士や、参加者とボランティアとのコミュニケーションの場としても活用されている
3	環境衛生部	苫小牧市環境美化活動事業	町内会・自治会	その他（事業協力）	毎年実施		2015	R7.4.1	R8.3.31	苫小牧市内の環境美化	市と町内会（自治会）が協働して下記の事業を実施 (1) 地域の大掃除 (2) 不法投棄又は不適正排出のバトロール (3) 文書の配付又は看板の設置等による啓発 (4) 折りたたみ式ごみステーション設置の取りまとめ (5) ごみステーション周辺の清掃又は花壇の設置等による環境整備 (6) 団体間における環境美化に係る意見交換又は協議	不明	環境美化活動を町内会（自治会）と協働で実施することで、地域事情に応じた取り組みが可能となり、その結果、市民の環境美化への意識が高まった。
4	教育部	宇宙少年団苫小牧分団月例会	YAC日本宇宙少年団苫小牧分団	その他（事業協力）	毎年実施		1987	R7.4.12	R8.3.31	様々な宇宙教育実践活動を通じて宇宙への関心・興味を持ってもらい、好奇心や冒険心を備えた創造的な子どもたちを育成することを目的としている。	YAC日本宇宙少年団苫小牧分団により毎月第2土曜日に子どもたちを対象とした宇宙に関する工作教室等を開催している。	144	宇宙に関連するものを題材とした多様な内容の工作づくりや宇宙をテーマとする講義などを開催しており、毎回多くの子どもたちが参加している。
5	環境衛生部	「053（ゼロごみ）の日」（春）	町内会・自治会、老人クラブ、学校PTA、同好会、各種団体等	その他（事業協力）	毎年実施		1987	R7.4.20	R7.5.19	昭和62年度より、大掃除期間中の日曜日を、清潔で住みよいまちづくりのために自主的な清掃を行い、環境美化と清掃意識の高揚を目的とする「まちをきれいにする日」と定めた。以来、全市一斉に付近の道路・公園・空き地などの清掃を実施。平成24年度から「ゼロごみの日」と改称	全市一斉に、町内会・自治会、老人クラブ、学校PTA、同好会、各種団体等の協力のもと、付近の道路・公園・空き地などの清掃	12,827	まちぐるみで清掃活動を行った結果、長期間放置されたごみが拾われ、まちがきれいになったほか、市民の環境美化への意識が高まった。
6	教育部	苫小牧市美術博物館ボランティア運営登録事業	苫小牧市美術博物館	その他（事業協力）	毎年実施		2012	R7.4.25	R7.12.19	美術や博物事業に関する見識や熱意を有する方々の協力を得て、市民と協働した美術博物館活動を組織的に推進し、館事業の円滑な運営を図るため、ボランティア登録制度を導入し、活動を行うために必要な支援を行う。	イベント・ワークショップの運営、標本製作、展示監視、研修会の実施	192	各展覧会において、案内・監視業務をしていただいたことで、職員業務負担が軽減されるとともに、展示室内の変化にいち早く気づき、対応することができた。監視業務においては、来館者の反応や展示に関するご意見を学芸員に伝えていただいたことで、細やかな対応をすることができた。また、年6回実施した研修会では、展覧の事業に対する理解を深めていただけたと同時に、展覧会前の展示解説は好評を得ている。
7	総合政策部	観光サポーター	苫小牧市	その他（事業協力）	毎年実施		2014	R7.5.13	R8.3.31	協働して観光振興を図る	市内で開催されるイベントへの協力。市の歴史、文化、自然施設を案内する業務。その他、市の観光振興を資するための事業への協力	4	例年、観光ガイドや通訳の要請があった場合の観光案内や、市のイベント等の受付や案内等の業務に協力いただいている。 令和6年度は北海道苫小牧総合経済高校での特別授業への参加やとまこまい港まつりへ協力していただいた。
8	教育部	発明工夫教室「AM/FMラジオを作ろう」	日本無線(株)北海道支社、(株)電気工事西川組、苫小牧発明研究会	その他（事業協力）	毎年実施		2010	R7.7.26	R8.3.31	AM/FMラジオの組み立てを通じて、子どもたちに電波の仕組みを学んでもらい、ものづくりの楽しさを感じてもらうことを目的として開催している。	ラジオを作る過程を楽しみながら、電波について学べる。	24	参加者からクイズ形式でラジオに関する知識を学んだり、自分で組み立てたラジオを聞いたりすることができて楽しかったとの感想をいただいている。
9	教育部	第16回本のばりっこ市	苫小牧市立中央図書館	その他（事業協力）	毎年実施	毎年実施	2010	R7.7.27	R7.7.27	本の再利用と図書館の利用促進を図る	個人ボランティアの方と協力し、一人最大10冊まで図書館の本と交換できる	125	2604冊用意し、911冊交換、持ち帰られた。多くの人が参加し、盛況であった。
10	教育部	なぜなにレクチャー	トヨタ自動車北海道(株)	その他（事業協力）	毎年実施		2010	R7.7.27	R8.3.31	子どもへのものづくりの楽しさを伝え、科学技術に対する興味や夢を育むことを目的として開催している。	小学校4年生から6年生を対象に、モーターと発電機の仕組みについての学習とハイブリットカーの製作を行った。	50	例年の行事として認知も広がってきており、多数の応募者がある。子どもたちは製作に真摯に取り組み、出来上りに満足していたようであった。
11	環境衛生部	未来へつなぐ！ゼロカーボン企業見学ツアー	苫小牧市環境衛生部ゼロカーボン推進室	その他（事業協力）	毎年実施		2022	R7.8.18	R7.8.19	市内及び近隣の事業所による先進的なゼロカーボンの取組を行っている事業所の見学やお話から市民のゼロカーボンに対する関心・気運醸成を図る。	○見学対応の協力 令和7年8月18日（月） ・岩倉建設（株） ・トヨタ自動車北海道 令和7年8月19日（火） ・（生協）コープさっぽろ ぬまのはた店 ・石油資源開発(株)北海道事業所	33	普段は入れない場所へ入れ、貴重な体験をできたや、企業が環境配慮した経済活動を行っている
12	教育部	青空こども図書館	苫小牧市立中央図書館	その他（事業協力）	毎年実施	毎年実施	1987	R7.9.6	R7.9.6	子どもたちに夏の暖かい気候と文化後年の自然のもと、野外で絵本の読み聞かせを体験し、本に興味をもってもらうきっかけとしたい	図書館と図書館の読み聞かせボランティアグループが協力し、公園の芝生の上で各団体が絵本の読みかきを行った。	80	天気に恵まれ、熱中症等の大きなトラブルもなく、子どもたちも保護者の方も楽しそうでした。手作りのプレゼントも好評でした。

No.	所管部名	名称	関係団体名（主催者）	協働の形態	実施区分	開催周期	初回実施年	開始日	終了日	目的	内容	市民参加人数（総計）	取組の効果、市民からの反響等
13	環境衛生部	「053（ゼロごみ）の日」（秋）	町内会・自治会、老人クラブ、学校PTA、同好会、各種団体等	その他（事業協力）		毎年実施	1987	R7.10.1	R7.10.31	昭和62年度より、大掃除月間中の日曜日を、清潔で住みよいまちづくりのために自主的な清掃を行い、環境美化と清掃意識の高揚を目的とする「まちをきれいにする日」と定めた。以来、全市一斉に付近の道路・公園・空き地などの清掃を実施。 平成24年度から「ゼロごみの日」と改称	全市一斉に、町内会・自治会、老人クラブ、学校PTA、同好会、各種団体等の協力のもと、付近の道路・公園・空き地などの清掃	11,674	まちぐるみで清掃活動を行った結果、長期間放置されたごみが拾われ、まちがきれいになったほか、市民の環境美化への意識が高まった。
14	環境衛生部	SDGs イベント「新春！ゼロカーボン」	宮小牧市（協働・男女参画室）+ゼロカーボン推進室	その他（事業協力）		毎年実施	2024	R8.1.6	R8.1.6	日常生活でのゼロカーボンを中心に、地球温暖化や防災、ゼロカーボンの取り組みについて学んでもらう。	・イベントブースの協力	150	家庭でのゼロカーボンの取り組みを行っていくとの回答をいただいた。